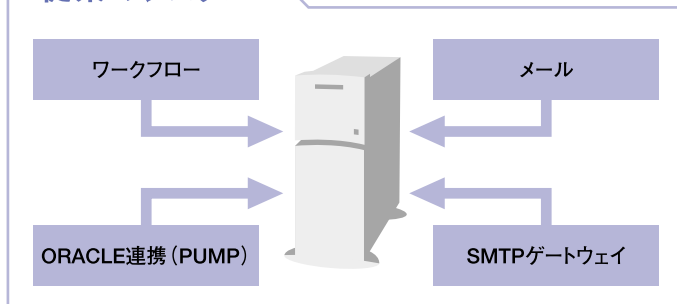


高い信頼性が生み出す快適な業務環境 トラブルに強いシステムの再構築

三浦工業株式会社 様

従来のシステム



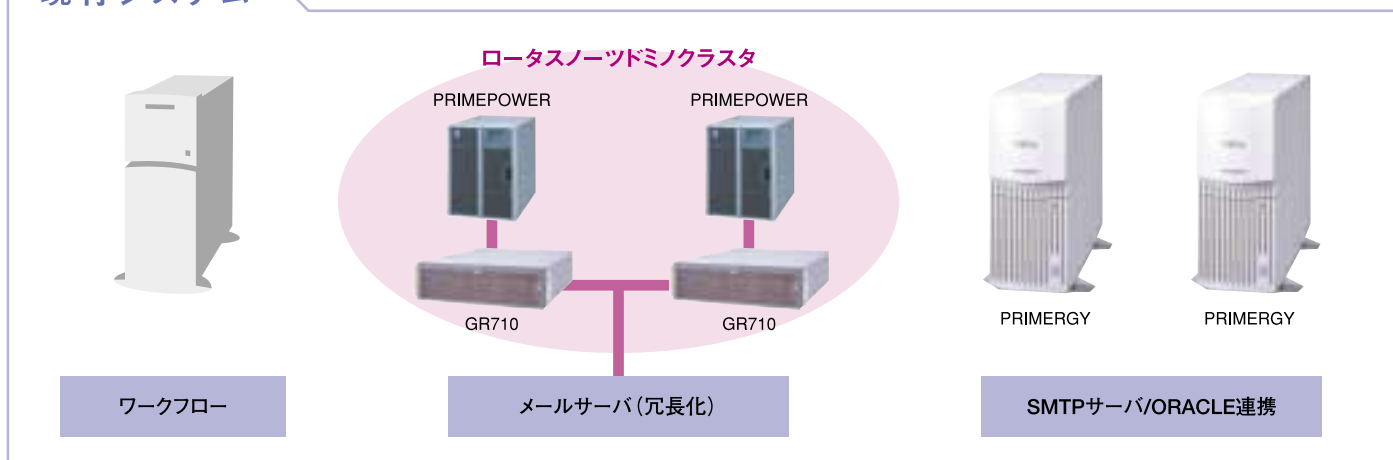
■問題点 1台のサーバに複数のシステムを構築したことにより運転中にシステムが頻繁に停止。業務に支障。

トラブル発生にも対応できるシステムを構築するため、各サービス単位にサーバを導入した上で、システムの中核となるメールサービスに高信頼ディスクアレイ「ETERNUS GR710」と高信頼UNIXサーバ「PRIMEPOWER」を導入。

システム導入の効果

最近の作業環境では、メールは電話やFAXと同じくらい、なくてはならないツールとなっています。このワークフローシステムは、現在全国の拠点で利用されていますが、2001年夏に新しいシステムになってからは、止まって業務が動かないなどという問題は、全くなかったと実感しております。(情報化推進室 室長 野中正宏様)

現行システム



■改善点 各サービス単位にサーバを導入。トラブルが発生しても対応できるシステムを構築。

Customer data

三浦工業
株式会社

〒799-2696
愛媛県松山市
堀江町7番地



医療機器、食品機器まで、様々な製品の製造販売を手掛けるとともに、ネットワーク監視のオンラインセンターと全国100を超える拠点連携により、スピーディなメンテナンスサービスを行っております。

1999年から従来の基幹系のシステムとは別に、より効率的な拠点との連携を目的としてワークフローやメールのシステムを導入しました。しかし、利用度が上がるにつれ情報系のシステムも基幹系システムと同等の信頼性が求められるようになりました。そこでシステムの可用性の向上を目的として、システムが停止しても業務は止まらないシステムの再構築に至りました。



情報化推進室
室長 野中正宏様

ETERNUS GR710

ディスクアレイ

コストを考慮して信頼性を重視した 停止しないシステムを構築

GR710は、SAN環境に対応したディスクアレイです。
ホストインタフェースとしてファイバチャネルに加え、
Ultra2 Wide SCSIを採用し、富士通のサーバはもちろん、
Sun、HP、IBMなど各種サーバに幅広く対応し、TCOの
削減と情報収益率の向上をもたらします。
また、ポート拡張機構によりGR710、1台に対して2台の
サーバを冗長構成で接続可能となり、高信頼なクラスタ
システムを容易に構築することができます。



ラックマウントモデル

タワーモデル

Performance

- 18GB、36GB、73GBの高性能ディスクドライブをサポート
- ディスクドライブインタフェースに100MB/秒の転送能力を持つファイバチャネルを採用することにより、大量かつ高速なデータ転送を実現
- 高速アクセスを実現する、最大256MBのキャッシュメモリを搭載可能

Scalability

- 18GB、36GB、73GBのディスクドライブを選択可能
- ディスク容量を最大584GBまで拡張でき、ラックマウントモデルは専用ラックに最大10台まで搭載可能

Reliability

- RAID方式は0,1,0+1,5に対応
- ファンは標準で二重化されており、万一の場合でもオンライン交換可能

Manageability

- 運用管理ソフトウェアGRmgrにより、GR710の構成定義、状態表示、状態監視がGUIで容易に行え、ハードウェア障害時の管理者へのEメール通知等により運用管理の負担を軽減

FUJITSU THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

富士通株式会社 プラットフォームソリューションセンター プロダクトマーケティング統括部 エンタープライズサーバ部
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター TEL (03) 6252-2654 (直通) FAX (03) 6252-2951

ご質問受付Eメールアドレスは
storage-system@fujitsu.com

ストレージシステムに関する情報は
<http://storage-system.fujitsu.com/jp/>

ORACLEは、米国Oracle Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。記載の会社名、製品名、名称などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。その他、記載されている名称には必ずしも商標表示をしておりません。この事例の内容は、2002年11月現在のものです。記載されている製品名については、改良のために予告なしに仕様、デザイン等を変更する場合がありますのでご了承ください。